

理にこだわれば角が立つ。機嫌ばかりとれば、流される。(漱石の「草枕」の名句をヘタにもじる)兎角にキングダーブックの編集はむづかしい。

『からすが一わいしのうえにいた。とんでいつたらいなくなつた。』

これは、キングダーブックのマザーグース号の中の一句だが、ある先生から、問合せがあつた。あれは一体何んの意味があるのかと、わたしは、がっかりして、あいた口がふさがらなかつた。

そこへ、あるお母さんから、手紙があつた。宅の四歳になる坊やが、あの文句を、毎日繰りかえしては、喜んでいきます。わたしはやつと口がふさがつたから、口がふさがつた。

そうしているうちに、わたしのうちの三歳幾カ月の孫も、同じくあの句を独りで口ずさんでいるのだつた。これで、わたしはあのマザーグースのナンセンスユーモア

を幼児に与えて見たことに満足した。

われ／＼日本人の文化年齢を十二歳だとかいつた異国人の言も、至極ユーモラスだが、幼児の文化年齢を、早くからおとな並みにしようとするのは、わが国の悪い癖だ。小むづかしい理詰か、そうでなければあくどいわるふざけが多くて、ナンセンスユーモアに欠けている。それは幼児の生活にとつてラクなことではない。子供ばかりではない。おとなにとつても、こつてりし過ぎる。

ナンセンス
ユーモア
倉橋 生

『からすが一わいしのうえにいた。とんでいつても、まだいた』
とでも言つたら、意味深長かな。

☆ ☆ ☆

保育應答研究会

倉橋先生を中心に、毎回御熱心な多数の方々の御参加により、終始活潑な討論と、和やかな雰囲気、盛會を得て居ります。

一月／＼四月迄は、種々の都合上、勝手乍ら、休会させていただきます。

フレイベル館内

保育應答研究会係

幼児の教育 第三卷 第二号

定 價 金 五 十 円

昭和二十八年二月二十日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉 橋 惣 三

発行者 倉 橋 惣 三

東京都文京区大塚町三十五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

日本幼稚園協会

発行所 東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

発売所 東京都千代田区神田小川町二ノ五

株式会社 フレイベル館

振替口座東京一九六四〇番

〇本誌御購読について注文申込その他はすべて發賣

所フレイベル館願います